

あなたの声を聞かせてね! コーナー投稿募集

今月は「芳賀町組織図・職員紹介(別紙)」の記事についてページの感想(見やすさ・読みやすさについて)など、ご意見をお寄せください。

身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。

はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

短歌

歌誌により長く馴染みし人の死を
伝ひ聞く施設に逝くと

笹沼 貴美(下高根沢)

お別れの記念に賜ひし紅梅の
花ほころべば往時なつかし

丸山 芳江(祖母井)

身を寄せる雀夫婦の日向ほこ
吾が身に重ねてしばし見て佇つ

柳 慶子(与能)

ひと振りの鍬に驚くひき蛙
くりくり眼は未だ冬眠

山本 妙子(上延生)

俳句

夢捨てづ傘寿過ぎたる春の朝

赤羽 敬司(芳志戸)

落ちてなお炎のごとき紅椿

大畑ハマ子(下延生)

手直しの済みし石蔵黄水仙

大村かし子(下高根沢)

カフェの手を止めて眺むる春の海

北井 茂子(東高橋)

川柳

景気策アベノミクスが自慢する

駿河 富夫(稲毛田)

言い訳の理屈が傷を深くする

豊田 静子(下延生)

円安で世界旅行が夢となり

七井 章治(与能)

殊のほか気分が良くて猫とじゃれ

長谷川 忠(ハッ木)



▲鈴木モコさん(西高橋)



▲高松イクさん(下高根沢)

あなたの声を聞かせてね!

お便り待っています!

●身近な出来事や町に関する要望・意見

ペンネーム里山大好きさんからの投稿

先日、富士山公園に、カタクリの花を見に行きました。かわいらしく咲いている姿に感動したのですが、足元をよく見ると、小さなまだ一枚葉のカタクリの葉が無残にも踏みつぶされていました。たぶん3〜4年後には見事な花を咲かせてくれるでしょう。提案ですが、縄の様なものでも囲って保護してほしいです。
▼公園内の植物を持ち帰らない・枝葉を折らないなど、マナーを守り自然を守りましょう。

矢口一男さんからの投稿

芳賀町の人口について質問です。広報はが4月号掲載の「人のうごき」において、人口が16,420人(2月末日現在)となっておりますが、下野新聞掲載の人口(3月1日現在)は15,655人であり、なぜ差が生じているのですか?
▼広報はがに掲載している人口は、住民基本台帳登録者数、つまり芳賀町に住民登録している人の数です。下野新聞掲載の人口は、平成22年国勢調査結果を基準に増減させた人口、つまり住民登録の有無によらず実際に居住している自治体における人の数です。世帯数も同様です。